

町田市生活道路舗装管理計画を策定しました

■ 背景と目的

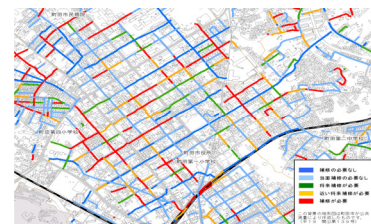
町田市が管理する道路は約1,200kmあり、今後は維持管理費用が増大することが予想されます。そのため、将来を見据えた計画的な管理を行うため、予算の縮減と平準化を目的とした、アセットマネジメントについて2006年度から取り組んでいます。

2009年度は計画策定の最終年として「生活道路舗装管理計画」を策定しました。この計画策定により、4m以上の市道について計画が策定されました。

- *2006年度 道路資産管理基本計画策定
- *2007年度 幹線・準幹線道路舗装管理計画策定（約140km）
- *2008年度 橋梁管理計画策定（239橋）
- *2009年度 生活道路舗装管理計画策定（約560km）

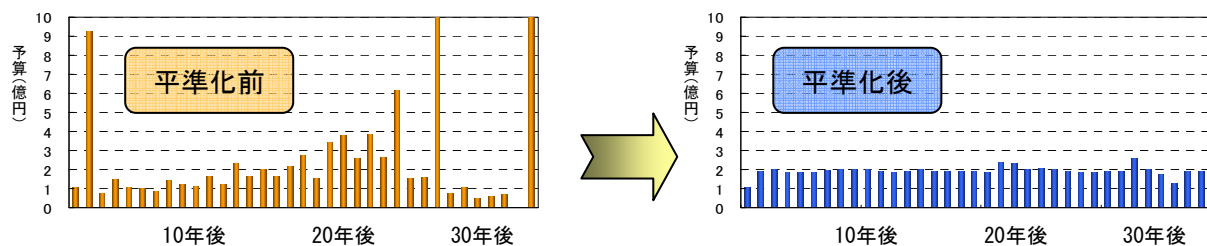
■ 舗装の現況調査

生活道路の全路線（約560km）について、画像撮影と目視調査を行い、舗装状況の調査を行った後、市内全域の舗装評価マップを作成しました。



■ 計画

適切な補修を行うための予算を検討し、予算の平準化を図った中長期計画を策定しました。

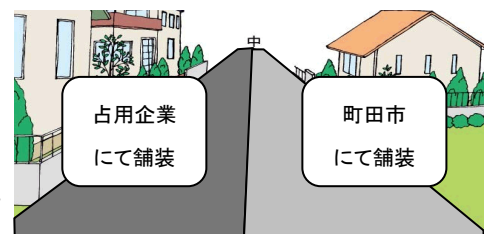


■ 効果

○補修費用の集中投資が必要となる一定の時期について、平準化することができ、安定した予算執行が行えます。

○調査結果に基づいた補修工事を行うことにより、優先順位が明確になります。

○今後の展開として、占有企業（電気、ガス、水道等）による工事が予定されている路線については、占有企業と協力して工事を行う仕組みを確立し、工事費用の縮減と工事期間の短縮を図ります。



■ 道路点検

舗装の現況調査に併せて道路点検を行い、道路破損箇所を発見しました。予防保全的に道路補修工事を行うことにより、道路事故を防ぐことが可能となります。